

12月20日(火) 稗方菅原神社嫁とり祭り

菊池の稗方で嫁とり祭りがあり、地元区民などが参加しました。

毎年この時期に行なわれているもので、五穀豊穰や縁結び、安産などを願う神事が稗方菅原神社で、嫁とりの儀式が座元の古庄智市さん宅でありました。

嫁とりの儀式とは結婚式のごとで、3メートル四方のわらで編んだ昔ながらのネコボクの上ですべて執り行われ、新郎役の古庄智市さん(71歳)と新婦役の桑原春美さん(44歳)や神主、仲人、巫女に扮した区民などが玉串奉奠や三々九度などの儀式を行ないました。

最後に菊池神社の戸高神主が「式は滞りなく終わりました。ただし、この御婚儀はネコボクの上まででございます」と模擬結婚式だったことを告げると、集まった人たちからは「なあーんだ。そういうことか」と大きな笑いが起きました。

新郎役の古庄さんは「生まれて初めてのことで、この日を1年間楽しみにしていました。今年の一大行事です」と、新婦役の桑原さんは「実は2回目の大役でした。子どもに恵まれるという言い伝えを聞いたことがあるので、もしかしたら2人目ができるかもしれませんね」と話されました。



玉串奉奠をする新郎役と新婦役。神事は、3メートル四方のネコボクの上ですべて執り行われました

12月23日(金) 青年団協議会 チャリティー餅つき

青年団協議会チャリティー餅つきがキャニオン駐車場であり、団員の若さを買い物客などにアピールしました。

寒さに負けず、雨にも負けず、元気いっぱい掛け声で餅をつき、お買い物に訪れたお客さんは思わず足を止め、つきたての餅を喜んで買っていかれました。

餅つきの売上金の一部は、社会福祉協議会へ寄付されます。



臼ときねを使った餅つきをキャニオン前で行なう青年団協議会の団員たち

12月22日(木) 70歳以上の一人暮らしのお年寄りに花を配付



旭志中の生徒たちから「桜草」を受け取るお年寄り

菊池市教育委員会旭志分室では、旭志の小・中学生と自治公民館長さんの協力のもと、毎年2回、70歳以上の一人暮らしのお年寄りに花を配付しています。

今回は102人のお年寄りに、旭志中の1・2年生が丹精込めて育てた「桜草」を「いつまでもお元気で」とメッセージを添えて、各自治公民館長さんと一緒に配付しました。

お年寄りたちは「毎年毎年ありがとうございます」と大変喜んでいました。

12月24日(土) きくちの灯り「万華灯」



雨のため順延され、聖夜に幻想的に浮かびあがった100メートルの巨大地上絵

約2万本のローソクをともして幻想的な空間を演出する、きくちの灯り「万華灯」が市営中央グラウンドをメイン会場にありました。きくちの灯り「万華灯」実行委員会と菊池市商工会が主催して行なったもので、集まった約700人のボランティアなどの協力で、並べられたローソクに次々と灯りがともされると、幻想的な光を放ちながらミッキーマウスや雪だるまなどの巨大地上絵が浮かび上がり、カップルや親子連れなどの目を楽しませていました。

12月18日(日) 第33回熊本県少年柔道練成大会

保護者や指導者の熱い声援を受け、昨年の7月に泗水町に設立した「新輝塾柔道場」の子どもたちが、優秀な成績を収めました。

県少年柔道練成大会が、山鹿市総合体育館であり、熊本県下から80の道場やチーム、1,350人が参加し、熱戦が繰り広げられました。結果は、次のとおりです。(敬称略)

団体女子の部 3位入賞(25チーム参加)

先鋒・花堂 南、中堅・田上菜津美、大将・堀田悦子

個人の部(3人抜き) 少年団長杯2位

吉岡大樹、池福祐基、木柑子隆介、後藤龍真、岩永実奈、上田竜聖、上田晃暉、花堂秀平



団体女子の部で3位になった選手たち。左から後藤選手、花堂選手、田上選手、堀田選手

12月7日(水) むつみ会泗水支部と しすい女性の会がボランティア花植活動



「花みて、はのかくもんはらんもん」と花苗を植える、むつみ会泗水支部のメンバー

むつみ会泗水支部としすい女性の会のメンバーが、日頃利用している泗水公民館と泗水体育館の周りを花でいっぱいにし、利用者を楽しんでもらおうと、パンジーや葉牡丹など約200株の花の苗を植えました。

事前に女性の会で花の苗は準備され、当日は、昼間仕事を抱えている女性の会々員に代わり、むつみ会の役員と支部長20人で、移植ごてを片手に楽しく作業を進めました。

合併以降少し寂しかった公民館周辺が、あっという間に色とりどりの花で埋め尽くされ、華やかな雰囲気になりました。

メンバーたちは作業後に、花壇を前に記念撮影をするなど、早くも心は春になり色とりどりに咲き乱れるさまを思い描いていました。

11月20日(日) 第8回熊本県少年柔道「形」大会

県少年柔道「形」大会が、玉名市武道館でありました。投げの形に4年生13チーム、5年生22チーム、6年生18チーム、柔の形に18チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。結果は、次のとおりです。(敬称略)

投げの形

5年の部 2位 花堂秀平・上田晃暉 組

5年の部 11位 岩永聖史・中村一翔 組

柔の形

2位 田上菜津美・花堂 南 組

12月11日(日) 吉田旗・西田旗争奪泗水町少年剣道大会

泗水体育館を主会場に、吉田旗・西田旗争奪泗水町少年剣道大会がありました。大会には県内から132校が参加して熱戦が繰り広げられ、中学校女子の部(団体)で泗水中学校が優勝しました。

この大会は、剣道を通して青少年の健全育成に寄与することを目的に、泗水町少年剣道後援会が毎年開催しているものです。

吉田旗・西田旗は、旧泗水町で剣道の普及発展に寄与された吉田哲郎氏と(故)西田 至氏の功績を称え、前年までは吉田杯・西田杯として個人戦が行われていたものを、今回からは中学校女子の部と小学校低学年の部が設けられ、全て団体戦として実施されました。

上位の結果は、次のとおりです。(菊池市内関係のみ)

吉田旗

小学校高学年の部 3位 泗水小学校 A

小学校低学年の部 2位 泗水小学校 K

3位 旭志小学校 K

中学校男子の部 3位 菊池南中学校

中学校女子の部 優勝 泗水中学校

2位 菊池南中学校



中学校女子の部(団体)で優勝した、泗水中学校の選手たちと監督